VOLLMER

/// 機械コンセプト

CHC シリーズの装備は超硬チップソーの研磨に最適です。どのようなニーズにも対応でき、多彩な可能性を提供する多機能機です。

/// CNC 制御の 4 本の軸により、傾斜歯や組歯の鋸を含め、現行の歯型すべてを 1 工程で加工することができます。

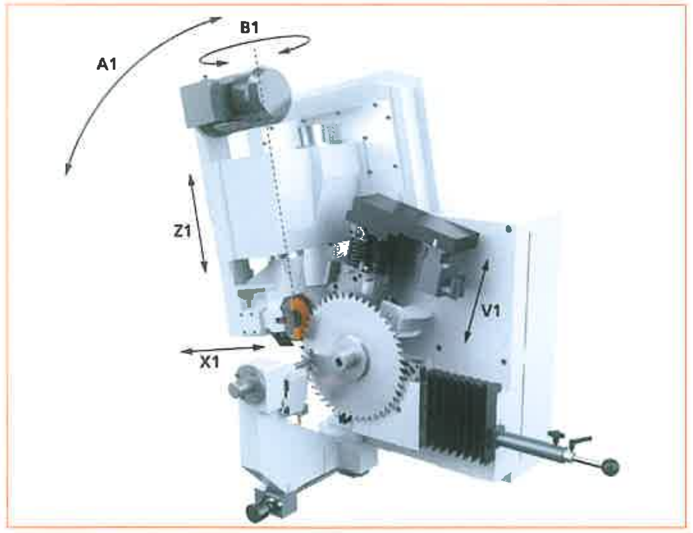
/// 標準でオシレーション研磨が可能 – 切れ刃補修などの場合 1 工程で多くの切削量が達成できます。

/// スクイ角・先端逃げ角をモーター駆動により、スクイと先端の迅速な切り替えが可能です。

/// 最適の運動制御により研磨時間・換装時間を短縮します。

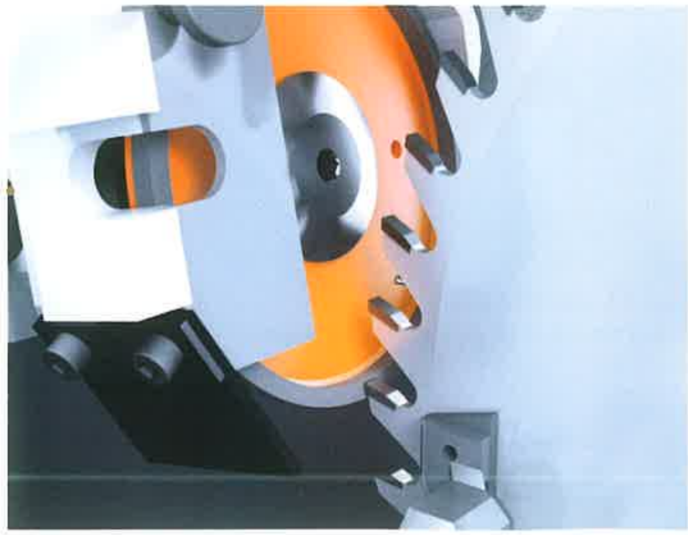
/// 油圧を一切使用せず、保守の手間は僅かです。

/// メンテナンスを簡易化する自動集中潤滑が標準装備に含まれています。



//// 最高度の柔軟性
4 本の CNC 制御軸 (B1、Z1、X1、V1) による

//// スクイ面加工



//// 先端加工

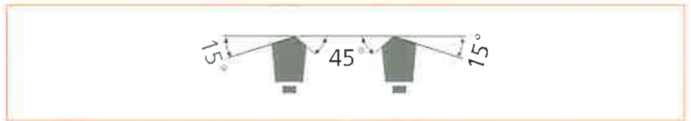
/// 用途

CHC シリーズは可変性・機能性の高さによって、アルミニウム、プラスチック、特に木材加工の分野で、ワークショップ本位の丸鋸ブレード加工のためのファーストチョイスとなっており、製材のほかにも研磨や小規模生産などに柔軟に使用できます。横から押し込む送りツメとニューマチックフィードポールにより、カッターセグメントでも問題なく加工できます。カッターセグメントを専用の研磨装置が、場合によっては補強リングを用いて、ネジ止めされている際にも、またしばしば行われるボディーの溝埋めが行われている時も同様です。

/// フランジまたは補強リング付き鋸にも適合する広幅のブレードクランプを標準装備

/// オプションとして最大 180 mm の歯ピッチが加工できる補助送りツメ

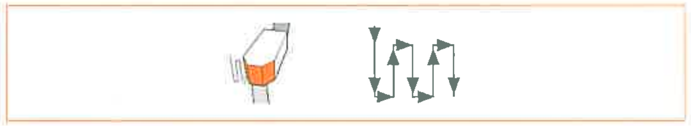
/// オプションとしてホローフェイスソーの加工用のホローフェイス研磨装置



//// ベベル研磨角
個別に選択可能

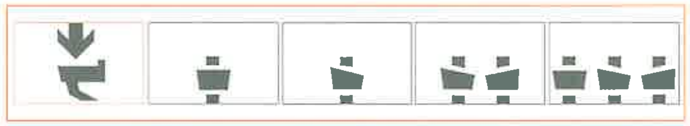
//// 組歯
加工可能

//// 研磨速度
面の種類に従い無段階調節が可能



//// 振動研磨法
大きい切削速度でも優れた表面加工品質を実現

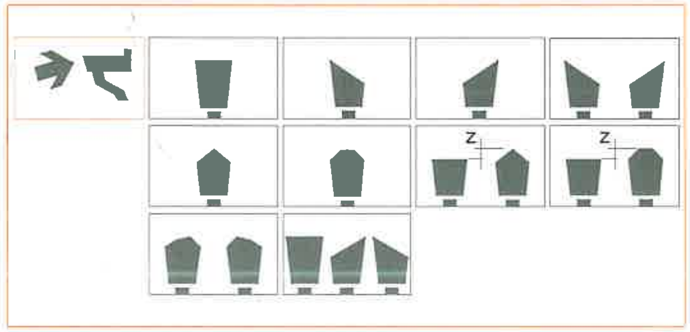
//// 先端加工
製材用セグメントカッターの例



//// スクイ面 // 歯型の例

//// 多面プログラム
オプション

//// ホローフェイス加工
家具仕上げに最適



//// 先端 // 歯型の例